



清風

PTA会長のことば

皆様のご協力のもと、平成二十七年年度のPTA活動も半ばを順調に過ぎました。
さて、先日、清川村PTA連絡協議会主催の家庭教育講演会「叱らなくても子供は伸びる、目から鱗の子育てと家庭教育／親野智可等」を開催したところ、非常にたくさんの方の反響を戴きました。私自身も、それが出来れば苦労しないのと思いつつも、聞き講しました。子供との信頼関係を築くために不可欠なキーワード「とがめない」「共感する」この二つを実行することで、距離が縮まり行動が変化するというのがありますが、つい小言を言ったり、怒鳴り叱ったりしていない、「逃げの行動」だったのです。
否定から入らない、話をよく聞く、一緒に考える、褒める。ダメなところをほじくるより、良いところを引き伸ばす、その内、相乗効果で段々よいところが増える、といった具合です。

よりよい生活を送るために

新年明けましておめでとうございます。本年も教職員一同、子ども達のために頑張りますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、子ども達のよりよい成長の習慣として「早寝、早起き、朝ごはん」が良いと言われています。数年前、ある研修会に参加し「脳の学習効果を上げる育て方、接し方」の講演を聞きました。この講演では、脳の学習効果を上げる方法として大切なことは、より良い成長の習慣の「早寝、早起き、朝ごはん」と、「適度な運動、読書」という内容でした。この「早寝、早起き、朝ごはん、適度な運動、読書」が脳の学習効果を保つために必要なホルモンの分泌に大きく関わっているということです。そのホルモンは、「メラトニン」「セロトニン」「ドーパミン」「ノルアドレナリン」です。なかなか聞き慣れない言葉ですが、メラトニンは、夜10時〜2時に分泌しやすく、睡眠作用を引き起こし、睡眠中の知識や知恵の定着を図るそうです。つまり「早寝」との関係が朝6時〜9時に分泌しやすく爽やかな目覚めと共にやる気の源になるそうです。これは「早起き」が関係します。そして、セロトニンの分泌を多くするのが「朝ごはん」だ

清川
村立緑中学校
生徒数 63 名
家庭数 59 戸
職員数 23 名

発行：緑中PTA
編集：広報委員会



PTA会長

今野 郁夫

これは、大人社会でも同様のことが言えます。うです。叱られ、否定され続けて育った子は、相手に対しても同じ行動を取るようになります。負のサイクルが回り続けるのです。ある意味では、何度言っても分らない子供には諦めも肝心であり、そこは、親がフォローしてあげる（その子には良い部分もあるので、割り切る）。
考えて見れば、そんなに完璧な人間なんていませんし、自分も出来ないような高望みして、プレッシャーを与えて、等々。
少しは子供に優しく接することが出来るような気がした、そんな講演内容でした。
宜しければ、Google検索されてみては如何でしょうか（「親野智可等」で検索）。

校長

小島 一浩

朝ごはんを食べる「今日も一日元気で頑張るぞ」という気持ちを高めるといふことですね。ドーパミンはモチベーションや好奇心を高め、ノルアドレナリンは、集中力を高めるそうです。ドーパミンとノルアドレナリンの2つを同時に分泌させるのは、「適度な運動」だそうです。また、「読書」は、脳の活性化につながり、多くのことを学ぶことができます。私たち人間は分泌されるホルモンによって、その日の体調等が大きく影響されます。まさに「早寝、早起き、朝ごはん、読書、適度な運動」により、学校生活も家庭生活も生き生きと生活できることを、その講演を聞いて思いました。子ども達だけではなく、私達人間にとっても大切なことだと思えます。つまり、規則正しい毎日の生活リズムが、この4つのホルモンの効果を最大限に発揮させることが出来るのだと思います。
さて、この3学期はまとめの学期です。「早寝、早起き、朝ごはん、読書、適度な運動」を心がけさせ、体によいホルモンが多く出るようなよりよい生活を送らせるようお願いし、新年のあいさつと致します。

第29回 青龍祭



8月8日(土)、第29回青龍祭が行われました。祭を6日後に控えた8月2日(日)には、18名の緑中生徒が青龍のうろこづくりに参加しました。猛暑の体育館の中、緑小学生や青龍祭実行委員会の方々と協力しながら、巨大な2体の青龍の骨組みに茅を取り付ける作業に一生懸命取り組みました。

祭当日は、緑小学校校庭で入魂式が行われた後、小中学生や地元の皆さんで力を合わせて2体の青龍を担ぎ、祭会場の運動公園へパレードを行いました。パレードを終え、青龍と共に写真に納まった生徒達は、とてもいい表情をしていました。

祭のクライマックスでは、村の皆さんの願いを込めた祈願札とともに、青龍に点火され、見事に昇天しました。

清川村の伝統行事である青龍祭。世代を超え、大切に受け継がれてほしいと思います。



清川ホーム サマーフェスティバル

7月26日(日)に清川ホームのサマーフェスティバルにボランティアとして中学生が参加しました。

模擬店の準備や販売、利用者ボランティアをみんなで協力して行いました。今年は天候にも恵まれ、たくさんの方でにぎわいました。

利用者ボランティアでは、清川ホームを利用されている方々と一緒に模擬店をまわったり、食事の準備をしながら交流を深め、楽しいひとときを一緒に過ごす事ができました。

生徒からは、「来年も参加したい。」という声が聞かれました。



ふれあい講習会

10月5日(月)、ふれあい委員会による「工場見学」が行われました。
 今年は、保護者の方がメグミルク海老名工場の見学へ参加しました。工場内はとてきれいで清潔感が印象に残りました。製造工程のラインは、企業秘密のために撮影禁止でしたが、参加者の皆さんは案内の声に耳を傾け、ながら有意義な時間を過ごすことができました。

※豆知識※

Q 牛乳パックの上部にある「くぼみ」、何のためにあるのか…知っていますか？

A 「くぼみ」は、牛乳パックにしかありません。他社製品にもあるそうです。目の不自由な方にも牛乳の区別が出来るように！との事。更に…「くぼみ」の逆側を開けると、きれいに開きますよ。



毎年、ふれあい委員さんが楽しい企画を組んでいます。家事・育児・仕事等で忙しい毎日とは思いますが…参加したことのない方も、息抜きに一度参加されてみてはいかがでしょうか？

ふれあい行事

8月22日(土)、夏休み期間中にPTAふれあい行事として、校庭等の除草作業と日産自動車(株)テクニカルセンターによる「わくエコ」の講演会が行われました。
 除草作業は、1時間と決められた時間内の作業でしたが、伸びきった草を刈り徐々に綺麗になっていく様子を見て、子供達の顔は達成感に満ちた笑顔で溢れていました。

その後行われた「わくエコ」では、地球環境問題を理解すると共に、電気自動車の仕組みを模型キットカーと実車を用いて体感しました。

最後に行われた電気自動車の試乗では、電気自動車の静かさに子供達はとても感心していました。



人権啓発講演会

11月19日(木)、PTA人権啓発講演会が行われました。「多様な性と人権」～知っていますか？性同一性障がい～をテーマに、ご自身が性同一性障がい者である飯田氏が講師となり、性の多様性とセクシャルマイノリティ(性的少数者)についてのお話を聞きました。

飯田氏は、これまで偏見やいじめ、差別などを受けてきた経験から、社会に性の多様性とセクシャルマイノリティを理解してもらえよう講演活動を続けていらっしゃいます。

最近、テレビなどでも目にするLGBTという言葉ですが、性的少数者と言っても実際には13人に1人いると言われており、決して少なくはないとの印象を受けました。

性別の価値観、恋愛の価値観は、人それぞれであり、人に決められることではなく、自分で決め、尊重されるべきことであると話されていました。

この講演を聞き、自分が普通だと思っていることが、LGBTの方にとっては普通ではなく、生きづらさを感じて生活している事を知りました。13人に1人との事なので、自分の周りにもLGBTの方がいるかもしれないと思い、もし出会った時には、理解し、受け入れる気持ちをみんなが持っていられたら良いなあ、と思いました。



♪♪文化発表会♪♪ BEST SMILE ～みんなで創り上げる最高のステージ～

10月17日(土)あいにくの雨、寒い中文化発表会が開催されました。外の気温とはうらはらに、体育館内は熱気に包まれ、雨もいつの間にかあがっていました。毎年、美しいハーモニーを奏でる合唱は、生徒たちの頑張りが伝わってきました！

PTA合唱「世界にひとつだけの花」も頑張りました。ご協力ありがとうございました。

ハンドベル、英語科発表、体育科ダンス、美術科パラパラマンガ、職場体験学習等、素晴らしい発表が続きました。なかでも印象に残ったのが、「3年生の修学旅行から学んだこと」。とてもみんな仲が良く、楽しそうで秋の京都を想像して行きたくなりました。生徒のみなさん、お疲れ様でした。

体育館展示発表、みどりホール展示発表も個性的で立派な作品ばかりで、生徒たちの作品の完成度の高さがうかがえました。

* 合唱内容

1年:「COSMOS」

2年:「輝くために」

3年:「信じる」

全校:「友達はいいいもんだ」「YELL」



編集後記

平成27年度第2号は、夏休みから2学期にかけての行事とPTA活動について掲載しました。2学期は数多くの行事において、生徒・学校・保護者や地域の方々が一体となり、充実した活動が展開されました。これらの活動を通し、生徒達が大きく成長していることを実感することができました。

第2号につきましては、発行の時期が遅れてしまい、学校や関係者の方々にご心配、ご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。最後に、PTA活動に対し、引き続き保護者の皆さまの温かいご協力をよろしくお願いいたします。

広報委員一同

